

令和5年度事業計画について

日本社会は、少子高齢化の進行に伴う人口減少が継続しており、労働力人口の減少が深刻化しています。併せて、3年にわたり猛威を振るった新型コロナウイルス感染症は、社会経済の至る所に深い爪痕を残し、復興への兆しがありながらも、人手不足が足枷となっている状況です。シルバー人材センターの担うべき役割は、以前にもまして、むしろ高まっていると考えられます。

しかし、当センターにおいては、定年延長など雇用環境の変化により新規入会者数の減少が続いており、会員全体の平均年齢が上昇しております。今後もシルバー人材センターに対するニーズを受け止めていくためには、更なる会員拡大への取り組みと関係各機関との緊密な連携が不可欠であると考えます。

このような状況の中、当センターでは次のとおり各種事業を進めてまいります。

I 基本方針

- 1 新会員の確保と就業機会の開拓
- 2 安全・適正就業の推進
- 3 組織体制の整備充実と効率的な運営
- 4 健全な財政運営
- 5 広報活動・地域貢献活動の推進
- 6 会員の福利厚生
- 7 南魚沼市ふれ愛支援センターの適正な管理運営

II 実施計画

- 1 新会員の確保と就業機会の開拓
 - (1) 役員、会員による入会呼びかけ運動の展開
 - (2) 市町広報紙及び独自のチラシを活用した、会員登録の誘いと就業機会の開拓
 - (3) 会員一人一件の就業機会開拓運動の展開
 - (4) シルバーふれ愛農園事業の推進
 - (5) 女性会員の確保と就業機会の拡大
 - (6) 生活支援サービスの更なる充実
 - (7) 賛助会員の入会促進
 - (8) シルバー人材センター労働者派遣事業の拡充
 - (9) 職業紹介事業の推進
 - (10) 独自事業拡大の検討
 - (11) 地区別懇談会の開催

(12) 退会防止対策の推進

2 安全・適正就業の推進

- (1) 会員に対する安全・適正就業研修、講習会の開催
- (2) 作業の安全・適正就業基準の徹底と交通安全運動への参加
- (3) 業務・安全対策委員、地区安全対策員等による現場パトロールと指導の強化
- (4) 事故情報及びヒヤリハット事例の共有化

3 組織体制の整備充実と効率的な運営

- (1) 関係団体との連携強化
- (2) 公益社団法人として適正な事業運営
- (3) 就業に関する知識や技能の習得と後継者育成
- (4) 役職員と地域連絡員等との連携強化
- (5) 職群班編成の促進

4 健全な財政運営

- (1) 補助金の確保
- (2) 就業開拓による自主財源の確保
- (3) 運営の合理化による経費の削減

5 広報活動・地域貢献活動の推進

- (1) 「シルバーだより南魚」の発行及び市・町の広報紙等を活用した広報活動の実施
- (2) 役員、会員による口コミ運動の展開
- (3) 「シルバーの日」の管内一斉奉仕活動を通じた地域貢献
- (4) 独自チラシ等による事業普及啓発活動の実施

6 会員の福利厚生

- (1) 親睦会の自主運営の推進
- (2) 同好会・趣味の会等活動の拡大検討

7 南魚沼市ふれ愛支援センターの適正な管理運営

- (1) 南魚沼市との連携強化
- (2) 効率的な運営と利用者満足度向上の取り組み